



今年に入って「金」の相場が過去最高を記録！ゴールデンウイークもありましたので、  
今回はみんな大好きな「金」についてお話しします！

音羽屋では仏教の教えで「生きるヒント」を、ご先祖さまからは「生きるチカラ」を、お仏壇を通してイキイキした生き方をお届けします。



# なぜ、お仏壇や仏像は 「金ピカ」 なの？

## 「金」を使う理由！

金には、「**価値**」あるものと  
**「不变」**であるという、二つの  
意味があります。

「**価値**」があるとは、1gあたり幾らという「金相場」があるように世界中で共通した価値があるものが金になります。「**不变**」であるとは、金は耐蝕性に非常に優れた金属で、酸にもアルカリにも強いため、変化しにくい金属になります。

この二つは私たちの「命」のことを言っています。金色に輝くお仏壇や仏像で、全ての命は変わらず価値あるものとして光り輝いているということを伝えるために「金」を使っています。

# 何にでも貼れる「金箔」

「陶器のお地蔵様に貼れますか?」とご依頼頂き、その仕上りをご覧になったお客様は  
「とってもキレイ!今までよりも大切にしたくなりますね。」と仰ってくださいました。  
ご希望があれば、作業の見学や金箔貼り体験も出来ますのでお気軽にお問い合わせください!



# ほとけ様のほっとけない お話し



仏教学の徳永道雄先生(京都女子大学)は、一年の最後に「**全ての命は、いついかなる時でも金色に輝いている**」しきさいこんじきという阿弥陀如来様の「**悉皆金色の願い**」の話をして、ノートの一面に「**ものみな金色なり**」と書かせ、この言葉を社会に出ていく生徒へのはなむけとされていました。

その言葉は絶望の淵に沈んでいた彼女の心に深く染み入りました。そして、あの時の「いついかなる時でも、いのちはみんな金色に輝いている」という言葉が、鮮やかに脳裏に蘇ったのです。

「そうだった。障害を持って生まれた我が子のいのちは金色に輝く尊いいのちであった。この子は、今そのいのちを精一杯輝かせて懸命に生きているんだ。」  
彼女は大粒の涙を流しながら、  
我が子を強く強く抱きしめました。



ちなみに…、僕は、輝いている人を見ると「いいな～」  
とうらやんで見ることがあります。しかし、命は比べ  
るまではねく、私た



お仏壇は常に光り輝いている  
状態にしておきたいですね！  
ということで金のお話しさは、  
ここで ゴールど 



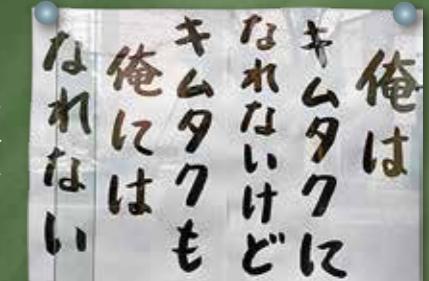
# 新春お年玉プレゼント

当選された和田恵美子さんへ  
商品をお渡ししました。  
あめでとうございました！



### モバイルバッテリー

## 田恵美子さんと 記念写真！



11

## 今回のテーマに沿った お寺の掲示板